



ふれあいいかた

生涯学習だより

子どもたちの自主性・生きる力を育む
町内3つの小学校で通学合宿



通学合宿とは、子どもが親元を離れ、年齢の異なる子ども同士で協力しながら生活体験し学校に通う取り組みです。物質的な豊かさの中で、親を頼って毎日を暮らす子どもたちに共同生活の機会を与え、食事作り、掃除、洗濯、入浴など日常生活すべてを子どもたちが体験することにより、仲間への思いやりや自立心を育もうとするものです。

大久小学校が6/29～7/1、伊方小学校は、7/10～15、九町小学校は、7/11～15の期間実施しました。（関連記事4ページ。上記写真は、大久小学校。左記写真は、伊方小学校。伊方小、九町小の様子は来月号で紹介する予定です。）

8月号

平成23年8月1日発行 No.76

■発行 伊方町教育委員会

■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

「佐田岬クォーターマラソン大会」(仮称) 実施に向けて ～ 実行委員会設立総会 ～

町に元気を！

伊方町には、「豊漁祭」「瀬戸の花嫁祭り」「きなはいや伊方まつり」と3大イベントのほかに、これまで「佐田岬ふれあいまつり」「ライブあつ」「もおもオウフェスティバル」「海のついで」「ちのめまつり」「ぎららまつり」など多彩な催物が実施されてきました。これらの運営は、地元有志が集まり協議運営を行っているものもあります。近年は、実施をとりやめたり、中止したりする事業も出ています。

「町を元気にするために」と考えた有志が、かなり以前から温めていた「佐田岬半島のロケーションをいかしたマラソン大会の実施を」という提案を町へ打診したのが5月。町は、快く協力することを約束しました。しかし、松野町などの先進地事例を調べていくと、準備期間が短く開催が危ぶまれましたが「思いついた年から」という強い思いと周りの体制が充実したことから実施の運びとなりました。

マラソンブーム

近年、いたるところでウォーキングを楽しむ人やジョギングをしている人をよく見かけます。時間は、朝早い人から昼休み、夕方、夜間とご自身の都合のつく時間帯にご自身の体力にあわせて距離・スピードを調整して行っています。運動不足解消、体調維持・改善、健康増進、ダイエットなどなど

「愛媛マラソン」は一昨年からコースを変更し制限時間を4時間から6時間に延長。参加者が昨年は5千人。申込開始からわずか1週間で定員を超えました。「東京マラソン」は約35千人

が参加する日本最大のマラソン大会。2007年から開催していますが、昨年は、9.2倍の競争率。そして、今年から「大阪マラソン」が開催と時代はマラソンブーム。

思いを形に！

「思いとブーム」が合わさり、形づくりがはじまりました。町の有志と各種団体の役員、アドバイザー、町関係者等が集まり、6月5日から協議を開始。大会名称、開催日、コースなどを話し合いました。当初は、「距離は瀬戸アグリトピアをスタートし、権現山駐車場往復の約12km。記録も取らず、参加して自然を満喫してもらえばいい。」といった安易な提案でしたが、話しが進むと「クォーター」というのであれば距離は1/4リピーターを狙うのであれば記録は必要。」というように案が現実味を帯びてきました。1週間に1回のペースで打ち合わせが行われ、3回目の6月27日、実行委員会設立総会を開催し、委員長に木嶋英幸氏が就任しました。委員会は、午後7時くらいから始まりますが、話し始めると熱心な議論になり、終了する時には午後11時前ということもしばしば。話が具体的になってきた7月5日には、各担当に別けて(交流会・式典等、駐



車場・大会運営、特産品販売、参加申込・振込等)細部の協議を進め、全体会で統一する方法を進めています。11月6日開催に向けて、急ピッチで打ち合わせや準備が行われています。

町の活性化のため“思い”を形に！



実行委員会委員長
木嶋 英幸さん

日本一といっても過言でないロケーションの場所、自然を本当に楽しんでいた佐田岬半島の良さを知ってもらいたい。いろいろな所からいろいろな人に来ていただき、喜んでもらえるような受け入れたいと強く思っています。また、この大会の開催時期は、町の特産品であるみかん、さつまいもなどの収穫時期に



あたります。それらをおみやげとしてご購入いただければ、町の良さを知っていただける一つの要因になります。伊方町のファンになってもうえれば、リピーターとして再度足を運んでいただけるのではないかと思います。家族連れで一人でも多くの方に、佐田岬半島に来て頂きたいと思っています。

これまでの経過(協議内容)と今後のスケジュール

- 6月5日
- ・ 開催日
- ・ 大会名称
- ・ コース、参加費

- 6月16日
- ・ 開催要項
- ・ (パンフレット)
- ・ ゼッケン、駐車場
- 6月27日
- ・ 実行委員会設立会
- ・ 開催
- 7月5日
- ・ 距離、スタート・
- ・ ゴール地点
- ・ 駐車場、役割分担

- 7月12日 (担当協議)
- ・ 参加申込、振込方法

- 7月14日
- ・ 参加申込、振込方法
- ・ パンフレット
- ・ 募集要項

- 7月26日
- ・ 募集要項最終校正

(1週間に1回を目安に実行委員会を開催し協議を進める)

11月6日(日)

「佐田岬クォーター
マラソン大会」開催

ひとつとメモ

クォーターとは？

(英語: quarter)
は、4分の1を意味する言葉。今回のマラソンコースが10・548kmでフルマラソン42・195kmの1/4にあたるためこの名称としました。

町道瀬戸頂上線の整備は？

昔からこの道路沿線には西側から「高茂高原」「デッカ塔」「権現山」と風光明媚な場所が頂上づたいにあり、それらを1車線の町道が結んでいた。昭和60年代、これらの観光資源を生かすため道路整備(2車線化)をはじめ、平成19年度に完成した。道路整備と平行して、権現山にはバードウォッチング展望台、権現山から西側に向けて風車が立ち並びその一番西側にはせと風車公園。大和ハウスの風車群が立ち並び一番西側には瀬戸アグリトピアが整備された。



風車群20基の麓を走る。山の上の道路のため、瀬戸内海や宇和海を左右に眺めながら走ることができる。天気がよければ、水平線に浮かぶ島々が美しい。町道瀬戸頂上線の権現山駐車場から瀬戸アグリトピアまでおよそ6km。道路は、起伏に富んでおり登ったり下ったりを繰り返す。一番の難所は、大和ハウスの風車群から西側の小高い丘。道路勾配12%。



自分のことは自分で ～ 通学合宿（海の里）～

瀬戸公民館

大久小の4・5・6年生の児童23名が通学合宿に挑戦しました。4・5年生にとっては、初めての通学合宿であったため、みんなと一緒に食事をとつくる、宿題をする、寝る、などの団体行動は、毎日の生活とは違ったことだったので戸惑いがあつたと思います。

子どもたちは『自分のことは自分でする』『人に迷惑をかけないようにする』などの目標を決めることを約束し、6月29日（水）～7月1日（金）の2泊3日の間、合宿に臨みました。

瀬戸公民館四ツ浜分館で、子どもたちが中心になって身の回りのことは自分たちで行い生活しました。食事は、メニューにあわせて買物を行い、お母さん方に料理の仕方を教わりながら作り、洗濯も自分で行いました。その合間を縫いながら、宿題をするなど、自分たちで計画を立て生活をしていきました。



子どもたちが自分自身で体験することで、「お母さんの毎日が大変だ」ということも感じたようです。

この通学合宿（海の里）を通して、日常生活の基本（食材の買出し、食事の仕度、清掃、洗濯）を団体生活の中で実践したことは大変意義深いことだったと思います。又、この体験がこれからの生活に活かされることを期待しています。

最後に子どもたちの為に、炊事や洗濯をはじめ、一緒に寝泊まりして頂いた大勢の保護者の方々はじめ、ご協力いただいた関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

夏の小学生スポーツ交流 ドッジボール・ドッチビー大会

三崎公民館

夏の恒例となりました小学生交流ドッジボール・ドッチビー大会が、7月10日に開催し、三崎総合体育館には三崎地域の小学生児童、保護者、体育協会役員等、約100名が集まりました。

チーム分けでは児童の交流を図るため、校区に関係なく低学年（1～3年）2チームと高学年（4～6年）4チームに分けられ、試合は低学年と保護者チームがドッジボール、高学年がドッチビー



でのリーグ戦を行いました。

試合が始まると、ボールを積極的に追いかけてキャッチし反撃しようとする児童、ボールを必死に避けようと走り回る児童など様々でしたが、みんな一様に笑顔と体育館中に響き渡る歓喜の声の中、さわやかな汗を流しました。

試合後は屋外で今年もそつめん流しが行われ、涼しげに流れてくるそつめんを、はしゃぎながらすくい、おいしそうにほろぼって、夏の風物詩を楽しみました。





開 講 式

婦人学級開講式

中央公民館

平成23年度婦人学級の開講式が、6月22日(水)中央公民館3F研修室で行いました。

婦人学級は「地域において、女性の果たす役割を認識し、女性の地位向上と住みよいふる里、明るい家庭づくりに努める」とを目標として学習していきます。

年間学習計画を立てた後、第1回目の学習会として、愛媛県金融広報アドバイザー岸本宏三郎先生による「消費者支援講座／ライフプランを立てましよう」マネープランを見直そう」を受講しました。

平均寿命はますます伸びる傾向にあり、老後が長くなったといわれる今日、将来の目標と長期資金計画を反映させたライフプランを立てることは、マネープランを見直す良い契機となります。今後の人生を安心して暮らすためにも、先生の具体的なマネープランの見直し方、アドバイスは、とても参考になったことと思います。また、人生を楽しむた



愛媛県金融アドバイザー岸本宏三郎さん

めには、健康であること、「生きがい」を見出す趣味を持つこと、家族、友人、地域社会とのつながりを深めていくことなどが肝心になってきます。つながり合うことの大切さは、この度の東日本大震災においても痛感したところではないでしょうか。今後の人生がより充実したものになるには、人生設計はもちろんのこと、人との関わり、社会への参加は、いくつになっても積極的に取り組んでほしいものです。婦人学級は、生活に活かされるさまざまな学習会を計画していますので、多くの方々の参加をお待ちしています。

「子ども会学習会・中学生交流学習会合同開講式開催！」



町見公民館

5月24日(火)町見公民館において、子ども会学習会・中学生交流学習会合同開講式を開催しました。

この学習会では、児童が年間を通して国語、算数のドリル帳を使い、確かな学力を身につけるとともに、砥部焼・門松作り・スケート体験を通しての仲間意識を高める学習を計画しています。また、生徒が豊かに生活していく力や自分の進路を選択していく力を身につけていく事を目標にし、国語、数学、英語、理科、

社会等の教科学習や調理実習等を計画しています。開講式では、伊方中学校下柳校長先生、九町小学校辰野校長先生からの児童・生徒への温かい励ましの言葉をいただいた後、九町小学校菊池教頭先生と伊方中学校得能先生に学習会の趣旨と運営について説明していただきました。続いて、児童・生徒代表の言葉発表では、児童を代表して林謙太郎くんが『学習会のきまりを守り、一生懸命勉強し、ふるさとを愛する心やみんなで助け合う心を身につける。』事を誓いました。また、生徒を代表して、林孝輔くんが『積極的な学習会への参加と苦手科目の克服について』力強く誓いました。開講式終了後は、早速、算数と社会の学習に取り組みしました。この学習会では、児童・生徒の保護者、各学校の先生方、関係役員のみならず、相互に連携していただき、実りある学習会となりますよう、よろしく願いいたします。



学校通信



ふれあい たかめあい みとめあえる

学校を目指して

二見小学校

亀ヶ池温泉を望む二見小学校は、地域と密着した、とても仲のよい学校です。本校の教育目標は、「知・徳・体のバランスのとれた二見っ子の育成」で、あたま・こころ・からだを鍛えるという3つの柱のもと教育活動を進めています。

心を鍛える取組に、地域の人々との交流を通じた感動体験があります。4月に行われた「金比羅相撲大会」がそのひとつです。体育館の背面には、所狭しと大漁旗が飾られ、子どもたちの志気も自然と高まります。田之浦の世話人会のみなさんには、朝早くから準備をしていただきました。気合いを入れて、力一杯相撲を取ります。多くの地域の方々の応援をいただき、盛大に開催されました。

そして、もうひとつ、今年は「あいさつ運動」に力を入れています。あいさつ運動を盛り上げるために、各学年に



1名ずつ「あいさつリーダー」を作り毎月交代します。「相手より先に笑顔であいさつ」のキャッチフレーズのもと、右肩にバッジをつけて活動しています。左の写真は、5月のあいさつリーダーです。

頭を鍛える取組としては、朝学習の計算や音読、そして定期の補充・深化学習で個の習熟を図っています。学習意欲を高め楽しく学習に取り組みます。三角計算や音読計算は、児童も大好きです。また、音読の成果としては、毎月朝の集会で発表します。成長段階に応じた発表が行われ楽しみにしています。参観日に保護者に聴いていただいても 좋습니다。

「子どもは、二見の宝」地域のどなたからも、こんな素敵な言葉が聞かれる二見小は、今日も、輝け48の瞳 F T M48」を目指して家庭・地域から愛され、信頼される学校を築いています。



「いも苗植え集会」

大久小学校

大久小学校では、毎年の行事の中にさつまいもを育てる活動があります。縦割りの班で組織された4つのグループに分かれて互いに協力しながら、さつまいもを育てていくというものです。去る5月30日に、いも苗植え集会在行われました。この集会を担当した3・4年生は、会の進行を行うだけでなく、植え方を調べたり、道具をそろえたり、自分たちの祖父母をゲストティーチャーとして招いたりするなどの事前準備を行ってきました。また畑作りには、PTAの奉仕活動や五・六年生の協力を得て何とか間に合わせました。

そして当日、おばあさんたちのアドバイスを受けながら、子どもたちは思い思いに苗を植えていきました。終わりの集会では、子どもたちから「みんなと協力していも苗を植えられてよかったです。」とか、「これからたくさんいもができるように、草引きや水やりなどをがんばっていききたいです。」「今年はたくさん賞がもらえるようにがんばりたいです。」など意欲的な感想が寄せられました。



このようにして、今年の活動が始まりました。一昨年はイノシシに畑を荒らされて不作になりました。昨年は近くの畑でマムシが出たこともありました。思い通りにならない自然相手の取組から豊かな感性を求めて、また異年齢の縦割りの集団から仲間意識を追求しつつ、2学期のおいしいも料理を期待しながら続けていきたいと思っています。



図書館だより



8月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

○…おはなし会
■…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
 - 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）
祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日
 - 瀬戸・三崎地域の方へ
瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。
- 伊方町立図書館**（伊方町生涯学習センター2階）
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地
TEL(0894)38-0607

新着図書

《一般書》



《内容紹介》

タクシー運転手の速人は、現世とあの世の狭間に漂うという「入日村」に迷い込む。現世に戻れなくなった速人は、村で出会った少女・彩葉とともに魂の「未練」を解く仕事を始める羽目に…。

- ・黄泉坂案内人／仁木英之 著
- ・太一×ケンタロウ男子ごはんの本 その3
／国分 太一 著、ケンタロウ 著
- ・竜馬奔る 少年編／山本 一力 著
- ・こだまでしょうか、いいえ、誰でも。／金子 みすゞ 著
- ・八月からの手紙／堂場 瞬一 著
- ・台風かあちゃん／柴田 理恵 著
- ・もじゃもじゃ／渡辺 淳子 著
- ・オブ・ラ・ディ オブ・ラ・ダ／小路 幸也 著
- ・ペットボトルでアイデア家庭菜園／広瀬 薫 著
- ・すぐそのたからもの／よしもと ばなな 著
- ・アンダー・ザ・ドーム 上・下
／スティーブン・キング 著、白石 朗 訳
- ・三谷幸喜のありふれた生活9／三谷 幸喜 著

ほか

新しく購入した本は下記の図書館ホームページからご覧いただけます。URL: <http://library.town.ikata.ehime.jp>

《児童書》



《内容紹介》

まんまるまるちゃんはどこにでもかくれてしまう。コップやひまわり、パンケーキのなかにもかくれるよ。まるちゃんどこ？親子でさがしっこしながらよんでね。

- ・まるちゃん みつけ！
／こぐれ けいすけ 作・ブックデザイン
- ・二番目のフローラ 上・下
／イザボー・S.ウィルス 著、杉田 七重 訳
- ・ONE PIECE STRONG WORDS 上・下巻／尾田 栄一郎 著
- ・おれたちはパンダじゃない／すがわら けいこ え
サトシン さく
- ・クレプスリー伝説／ダレン・シャン 作、
橋本 恵 訳
- ・まるごとさがしっこ／ボブ・スタック 作
- ・パパのしごとはわるものです／吉田 尚令 絵、板橋 雅弘 作
- ・たかこ／清水 真裕 文、青山 友美 絵
- ・ひみつのノック／武鹿 悦子 さく、
ミヤハラ ヨウコ え
- ・なぞなぞ おめでとう／石津ちひろ なぞなぞ、
スズキ コージ え

ほか

《お知らせ》

第57回青少年全国読書感想文コンクールの課題図書を館内に展示しています。ぜひ、ご利用ください。



ピップスおはなし会のご案内

～ 今月のおはなし会 ～

日 時：13日(土)・27日(土) 午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対象者：未就学児童および親子
小学校低学年児童



絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね！

町見郷土館から

伊方町町見郷土館

研究紀要第1号刊行!

じつは博物館のシゴトは展覧会ばかりじゃないんです! このたび多くの方々の協力で、館の研究の一端をまとめた紀要が刊行されました♪

一般販売の予定はありませんが、町立図書館など公共施設等に配布予定。



スケッチ

郷土館の除湿機。連日の雨や濃霧で例年になく高湿度の今年は連日フル稼働!



◆ 今月のきょうどかん ◆

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
■ 開館時間 9:30~16:30
■ 休館 月曜日ほか

2011年 8月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■=おやすみ □=夜スライド上映

第2回 ふるさと愛媛学サポーター養成講座
8月27日(土) 伊方町生涯学習センター

佐田岬半島の自然スライド上映会(第50回!)
8月24日(水) 「家庭内生物を追う」

佐田岬民俗ノート

75

ジョウドノキ

さらに前回の続きです。松で見せていただいた海藻のクロメを採る金具。それに付いていたのです。金具を竹の柄に結び付ける時に使った紐に、ある木の皮が使われていました。

その木は、昔はジョウドノキと呼んでいたとのこと。このジョウドノキは、皮がむきやすく、むいた皮を水に浸けておく



樹皮は厚くむきやすい

と、外側の皮が腐って除かれ、内側の丈夫な皮の部分だけが取れるそうです。取れた皮紐は、金具の括り紐のほか、下駄や草鞋の鼻緒などとしても使われたといいます。

ジョウドノキさてどんな木でしょう? 実際に木の生えている現地に連れて行っていただくと、そこにはアオギリ(アオギリ科)が生えていました。アオギリは現在街路樹などにも使用されている木で、通常は中国・東南

アジア等が原産とされますが、日本でも沖縄をはじめ伊豆半島・紀伊半島・四国・九州沿岸に自生しているものがあり、それらを区別してケナシアオギリ(毛無し青桐)と呼ぶこともあるそうです。

とりわけ愛媛では、山本四郎愛媛の植物記(昭和52年・愛媛文化双書刊行会)の中で、佐田岬半島を県内の生育の北限とする二八種類の植物のひとつに「ケナシアオギリ」が掲げられています。

すなわち、ジョウドノキは佐田岬半島を生育の北限とする、いわば地域の自然を特徴付ける樹木で、それがジョウドノキという地域独特の名前で、その樹皮が暮らしの中にしっかりと活かされていたという意味で、半島ならではの独特の文化といえるかもしれません。

地域の自然と、その自然の特徴をよく知っていた先人たちの暮らしの智慧、どちらも大切に残し伝えたい郷土の宝ですね。調査協力 松のみなさん

伊方町バレーボール教室開催

- ☆日 時 平成23年 8月26日(金)
13:00～ 受付
14:00～ バレーボール教室
8月27日(土)
10:00～ 紅白戦
- ☆会 場 伊方スポーツセンター3階 アリーナ
- ☆講 師 岡山シーガルズ
(プレミアリーグに所属する女子バレーボール
クラブチーム)
- ☆対 象 小学生・中高生バレーボール部員・地域の
バレーボールチーム

【平成29年愛媛国体開催地市町スポーツ振興事業】

平成29年に愛媛国体が開催されるにあたり、本町では伊方スポーツセンターがバレーボール(成年女子)の会場として内定をいただいています。

地域が一つとなってバレーボール競技を盛り上げるため、ご協力をよろしくお願いいたします。

- ※ バレーボール教室への参加を希望される方は、教育委員会事務局 生涯学習室(38-2661)までご連絡ください。
- ※ バレーボール教室及び紅白戦のご観覧は自由となっております。多数の方々のご来場をお待ちしています。
- ※ 紅白戦のビデオ撮影は固くお断りいたします。



ぜひ、見学してください!

～元全日本監督 葛和氏による 「国体愛媛県選抜チーム(成年女子)」 の強化練習～

愛媛国体強化事業の一つとして日本のトップ指導者による「競技専属アドバイザーコーチ事業」が開催されています。

今回は、伊方スポーツセンターにおいて、元全日本監督(現トヨタ車体クインシーズ監督)の葛和伸元氏が「国体愛媛県選抜チーム(成年女子)」を指導し、強化練習が実施されます。

トップ指導者による強化練習は、見るだけでも役に立つものが沢山あると思います。

ぜひ、見学してみませんか。

- (1) 日 時 ・8/13(土)10:00～17:00
・8/14(日) 9:00～13:00
- (2) 場 所 伊方スポーツセンター アリーナ
- (3) 指導者 葛和伸元氏(現:トヨタ車体クインシーズ監督)
(元:全日本女子監督)
- (4) 見学について 見学については大歓迎しますが、体育館内では必ず責任者の指示に従ってください。
- (5) 責任者 H29:特別委員会(強化部会)成年女子リーダー(国体愛媛県選抜チーム監督)
矢野美紀氏

消費者支援講座のご案内

～伊方町女性団体連絡会・いかた女性塾～

日 時 8月30日(火) 14:00～15:30

場 所 伊方町庁舎 3階 会議室

テーマ 後見人制度について

講 師 愛媛県金融広報アドバイザー 木原道雄先生

募集人数 30名程度(申込み先着順)

※受講希望者は、教育委員会事務局 生涯学習室(38-2661)へ、住所、氏名及び電話番号をご連絡ください。

第61回 三崎夏季体育大会 (ご 案 内)

☆日 時 平成23年 8月14日(日)

☆開会式 午前8時00分 三崎小・中グラウンド

☆主 催 伊方町体育協会三崎支部 三崎公民館

☆種 目 ・ソフトボール…三崎小・中グラウンド
・レクバレー……三崎総合体育館
・ソフトテニス…三崎テニスコート
・卓 球………三崎総合体育館
・ペタンク………三崎小・中グラウンド
(体験コーナー)



「児玉 清さん」から学ぶこと（後編）

町見公民館 坂本 恒

しかし、一念発起したものの、なかなか旨いかず、俳優を始めて最初の10年間程は、辛さで、母の「行きなさい」という言葉を呪ったそうです。でも、そうした辛さの中にあっても俳優という仕事の魅力がだんだんと彼の心にしみ込んでいきました。「失敗は全て自分の責任、自分を救う道は、ひたすら自分を磨くしかない。」と考え、努力し、活躍の場をテレビドラマや司会業にも広げ、「アタック25」の司会進行を36年間に亘って続けてこられました。この番組の撮影前には彼が出演者と観客に飴玉を配り、緊張している一般出演者をリラックサさせる役目も担っています。毎回番組の収録が終わると、色紙に相手の名前を書いてサインを渡し、観客を最後の一人まで見送っていた程、律儀な姿勢を貫いたそうです。そんな彼のことを、福山雅治さんは「子どものような人だった。頑固で常に自分に懐疑的で『どうやったらかもつと良くてできるか』と向上心を持ち続ける表現者だった。」と彼の逝去後、語っています。彼は、福山さんの言われる様な自分の頑固な性格を自覚してい

たのでしょうか、生涯の仕事の中で「負けるのは美しく」ということを心に期していたそうです。「性格は運命だ」というヘラクレスの言葉を思い出し、自分のスタイルを押し通そうとすれば最後は喧嘩になり限がない。なれば、どうせ負けるのなら美しく負けよう。すべては負け方であり、負け方にこそ人間の心は現れる。そう思うことで心が静まったそうです。（このことは彼のモットーになったそうです。）

夢や希望を紡いで俳優と司会に携わってこられた彼。彼の律儀な姿勢や向上心はそういった実体験からなせるものなのだったのでしょうか。今も、天国の児玉さんから夢と希望を抱く私たちに「自分なりのアタックを」とこの温かい声が聞こえてきそうです。

私も会議の進行が上手いかなくとも、児玉清さんの生き方から学び、私なりのアタックを続けていきたいと思っています。

参考著書「負けるのは美しく」

（児玉清氏著・集英社）

児遊館より

トントン紙ずもうを作しましょう！

8月20日（土）午後2時から、トントン紙ずもうを作しましょう！

参加される方は当日時間までに、3階児遊館にお越し下さい。

参加費：無料

映画上映会のご案内

8月13日（土）、3階児遊館にて映画上映会を行います。

室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越し下さい。

場 所 児遊館内 集会室

作 品 名 ライオンを探せ

上映時間 1回目 10：00～11：22

2回目 15：00～16：22



【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-0211（内線856）

伊方スポーツセンターより

夏だ！プールだ！スポセンだ！ 暑い夏は室内プールで泳ぎませんか？

◆温水プール使用料

使用区分		使用料金
普 通	高校生以上	¥200/時
	中学生以下	¥100/時
回数券	高校生以上	¥2,000/11枚
	65歳以上・中学生以下	¥1,000/11枚
1ヶ月定期券	高校生以上	¥2,400/フリー
	65歳以上・中学生以下	¥1,200/フリー
3ヶ月定期券	高校生以上	¥6,600/フリー
	65歳以上・中学生以下	¥3,300/フリー

※小学生未満は無料

※8月の休館日は下記の通りです※

1日、8日、15日、22日、29日

なお、くわしいお問い合わせは、下記にご連絡ください。

伊方スポーツセンター ☎38-1100
☎38-0776

広 報

文 芸

俳 句

町見野の花句会

水害で出会い虚しや山開き

上口久志

一夜して濁流おどる梅雨出水

岩見愛子

一坊に曝す尊者の書の読めず

菊池あつ子

水煙り揚げ放流の梅雨のダム

林 そで子

谷川の瀬音高まる山出水

川縁秀子

彼方より笑い寄せる土用波

山田美恵子

被災地の瓦礫の山に梅雨激し

岩井ふみえ

日捲りの嵩半分に今日は夏至

得能カツミ

天牛の首のたやすく折れにけり

西山美津子

青梅を選びし漬けて子に送る

得能悦子

昇る陽にゆれて転ぶや芋の露

根来嘉子

糞果つ瀬の旅や荷花浮葉

城岡正治

三机句会

花合歓の紅灰灰とバスの道

道下雅勝

流れる海霧に覆わる軍神碑

大野律子

漁船のエンジン響く梅雨晴間

安田増子

西瓜畑見回るたびに玉太し

山本タカエ

古里の宇和海に盛る雲の峰

長谷美久仁

濃紫陽花施錠の錆びし観音堂

高地瑠美子

川 柳

伊方川柳会

「ガンバロウ」は日本の愛のメッ

セージ 井上良枝

ゆるやかに風車のリズムも三

拍子 上田幸香

犬の頭なでなで留守を頼む朝

山崎美喜

日本語の外は話せず梅雨深し

門田千枝

北朝鮮台風三号「こんにちわ」

池田君子

「ミス伊方」とみすのつつじに

色褪せて 徳内 郁

国策が見れるテレビが労わし

い 田村智子

失敗はやがて血となり肉とな

る 上田文男

干梅は星とおしやべりペチャ

クチャと 木戸悦子

誤記訂正のお詫び

7月号11頁3段目

伊方俳句会 上田文男さんの句

誤 一門一歩出でて見わたす初

夏の海

正 門一歩出でて見わたす初夏

の海

「第10回 えひめスポーツ俳句大賞」作品募集!!

愛媛県体育協会では、スポーツファンの増加と、スポーツと俳句・写真が融合した新しい芸術文化の創造を目指しています。スポーツと俳句・写真を愛する皆さん、ふるってご応募ください。

(1)応募要領

【俳句部門】スポーツ(13グループ)をテーマにした俳句。

①募集対象：一般の部(高校生以上)

ジュニアの部(中学生以下)

【ハイブリッド(俳句+写真)部門]

スポーツ(13グループ)をテーマとした俳句と写真。

(2)応募期間 平成23年11月30日まで

(3)参加料 無料

(4)応募先、問い合わせ先

<インターネットの場合>

<http://www.insnet.ne.jp/hp/etaikyo/>

<郵送の場合>

〒790-0843 松山市道後町2丁目9-14

公益法人愛媛県体育協会「えひめスポーツ俳句大賞」係

電話 089-911-1199 FAX 089-911-0234

e-mail ehime-sports@blue.ocn.ne.jp

(5)その他 応募作品の著作権は主催者に帰属する。

<図書館からお知らせ>

「中学生が職場体験に来ました!」

7月5日(火)~7日(木)の3日間、伊方中学生(2年生・2名)が図書館の仕事を体験に来ました。

本の装備など慣れない作業をしながら、接客時に挨拶をして丁寧に対応してくれたり、ブックスタートパックをつくったりと短い期間内でたくさん作業をしていただきました。

また、職場体験期間中に2人に「おすすめ本」の紹介を作成してもらいました。図書館カウンターに飾っていますので、ぜひ、ご覧ください。

